

2019年6月15日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- アテネよりAndy Mills氏とともに・サウジアラビア・イエメン・イラン・シリア・トルコ情勢 -

<https://youtu.be/hcqV6vcDjFI>

おそらく皆さんもご存じの通り、2日前、2隻の石油タンカーが、イラン南部の沿岸から約40kmのところまで攻撃を受けました。すべての軌跡が、イラン革命防衛隊につながっています。最初はノルウェーの船で、7万5千トンのナフサという可燃性の炭化水素合成物質が積まれていた、ノルウェーの会社フロントラインが所有する「フロント・アルマイル」が、アラブ首長国連邦から台湾に向かっているところを攻撃されました。その数時間後、「コカ・カレジャス」が攻撃されました。こちらはサウジアラビアとカタールからシンガポールに向かっていて、メタノールを積んでいました。こちらもまたエンジン室で発火後、助けを求めました。ところで、両方とも飛行物体が船の胴体に命中して爆発したと報告していて、その後、イラン革命防衛隊の船が動画の中に目撃され、彼らは、そこ（船の胴体）に取り付けられた水雷を取り除こうとしていました。アメリカは、この2隻のタンカーについてイランを非難し、英国もそれに加わり、金曜日の昨日、英国国務長官ジェレミー・ハントが、攻撃を非難しました。ただ、ジャヴァード・ザーリーフ（イランの外務大臣）の言ったことが、とても興味深いのです。「米国は、事実無根で状況証拠もなしに、直ちにイランに対して申し立てをした。その事で明確になったのは、“B-チーム”（つまり、ジョン・ボルトンとネタニヤフ、サウジの皇太子ムハンマド・ビン・サルマーン、アブダビの皇太子ムハンマド・ビン・ザイド）は、外交を妨害するプランBに移って、加えて、イランに対して経済テロを進めたとは非難している。」

さて、これが当時起こったことで、あちらは非常に脆い状況ですが、皆さんのほとんどが聞いていないことをお伝えします。約6日前、イエメンのフーシ派反政府勢力がサウジアラビアに侵入して、20ヶ所の軍野営地を占領。サウジ軍の装甲車を20台以上破壊しました。そして、初めて彼らはそこに留まったのです。みなさん、サウジアラビアが侵略を受けて、フーシ派が領土を取り、まだあちらにいます。サウジは爆撃して、フーシ派に多くの死者が出ています。それでも彼らは、まだあそこにいます。サウジアラビアの一部が、正式に、現在、彼らによって征服されています。そしてイランは今、また世に戻って来て、石油タンカーを攻撃し、それから代理によって、サウジアラビアを攻撃しています。

もしこれで足りなければ、トランプ大統領がバーレーンで開催する経済フォーラムに関するニュースが、どんどん入ってきています。パレスチナは行かないことを決断していて、彼らは、他のアラブ界も全員参加しないことを望んでいます。ところがなんと、エジプト、カタール、サウジアラビア、モロッコ、ヨルダンが参加を発表。これは、パレスチナにとって大打撃です。いつも言うように、パレスチナは機会を逃す機会を絶対に逃しません、またしても、そうです。

もうひとつ、トルコではムーディーズ（米大手債券の格付け機関）がトルコ経済を「B」に格下げし、トルコ人は、現在激昂しています。基本的には、もうクズ同然、投資を下回ります。アンディーさんは投資界におられますから、経済がこれほど大国にもたらす影響をご存じですね？

（アンディー）これは大打撃です。利率が上がって、財務費用を増し、ローンを組むのが難しくなります。

（アミール）ご存じの通り、現在ロシア経済が崩壊していて、トルコ経済も崩壊、イラン経済も崩壊。そして中東で、これらが起こっている最中にイスラエルの経済は、飛躍しているだけではありません。非常に多くのハイテク企業が研究開発営業所をイスラエルに移し、開いていると聞きますが、フォードが初めて拠点をテルアビブに置きました。これは初めてだと思いますが、フォードが新しい車の技術を開発する拠点をアメリカ国外に置きました。これはすごい事です。なぜなら、もし彼らがイスラエルは危険な場所で、危険

な投資だと考えていたら、決してこのような事はしなかったでしょう。これは、イスラエル経済に対する彼らの確信の表れです。

また、皆さんにお伝えしたいのは、国際原子力機関が、「イランはウラン濃縮を加速させた」と言いました。それから最後に、皆さんにお伝えしたいのは、パレスチナのハマスの指導者が、とても興味深い発言をしました。「我々が求めているのはパレスチナではない。あれは地図上で、ほんの“爪楊枝”でしかない。我々の大義は、もっと大きいのだ。パレスチナは地球上に存在すらしない。我々は全世界を求めている」

サイレンがうるさくて、すみません。私達は現在、アテネの中心にいます。少しおさまるまで待ちましょう。ともかくアンディーさん。結局のところ、中東の状態は、我々周辺諸国が我々の中に見ている事を憎み、そして彼らは現在、非常に脆い状況の中にいます。聖書的に私達が知っているのは、ある時点で、やがてイスラエルは侵略されるという事。理由はパレスチナでもなく、宗教的な事でもなく、その富です。聖書はエゼキエル38章で、敵が略奪し、獲物をかすめ、盗み、略奪するために来る、と告げています。つまり、すべての狙いは富であり、我々が経験している繁栄で、周辺の者たちが望んでいるものです。

(アンディー) ひとつお伝えしたいのは、私はこれまでにイスラエルを3度訪れましたが、私にとって特記すべきことは、イスラエル経済、農業が、ゴラン高原やその他多くの場所に拡大されていて、現在、イスラエルで目にしている繁栄、開発は、かなり目を見張ります。ただ、もうひとつお伝えしたいのは、イスラエルで人々が持っている平安、神の存在が彼らを裏切らないという平安、そして落ち着き。周辺は多くの危険に囲まれていて、彼らを傷つける事しか考えていないのに、これは特記すべきことです。

(アミール) 私はいつもヘブル書10章の言葉に戻りますが、

約束された方は真実な方です。(ヘブル10章23節)

私達は国として何度もさまざまな場所で試され、彼が言うように、もし、主が同じ神でなければ、イスラエルは、もう、そこにはなかったでしょう。しかし主は同じ神で、彼は真実な神、約束を守る方です。その神が、イスラエルにされたのと同じ約束、それが、まさに私達の目の前で成就されていて、これが、私達信者にとっての保険証書です。主の約束は、私達ひとりひとりにとって、「しかり」であり「アーメン」である。

では、ここからは今日の配信で一番良い部分です。アンディーさん、私達がツアーで初めて会ってから7年です。ね？

(アンディー) そう、7年。人生が変わりました。

(アミール) ええ、あれは素晴らしいツアーでした。グラハム・ロツさんの率いるツアーで、アンディーさん、ゲールさんと彼の奥さん、その他、私達の友人が一緒でした。そのときに、アンディーさんが私を励ましてくれたのです。「アミールさん、これはただのツアーガイドの領域じゃないよ。ここでのこのメッセージは、全世界が聞くべきだ。ここ、イスラエルで我々が目にしている神の真実さを伝えるメッセージだ。」そう言って、アンディーさんはビホールド・イスラエルがミニストリーとして誕生するための、とても重要な器だったのです。あなたが背中を押してくれました。そして、私があなたの住むニューヨークシティに行く時にはいつでも時間を見つけてくれて、時には夜の7時、8時、9時になることもありますが、それでも、じっくりと私と向き合ってくれて、私は何を行い、いかに行くべきかに私の目をフォーカスさせていただきます。私は、いつもいろんなところに考えが散ってしまいますから。

(アンディー) 私は、ゲールさんも同様ですが、私達が目にした男性は、御言葉を深く刻まれ、明らかに旧約、新約聖書の両方を理解したメシアニック・ジューでした。この一人を通して、驚くべき人生の変革物語があったのです。もうすぐ、アミールさんの証が…、

(アミール) 私の証は、もう公開されています。

(アンディー) もう、出ているそうなので、ぜひ、彼の証を見てください。3~4分ですが、目を見張るような証です。ですから、私達はこの男性の素晴らしい背景と、御言葉の知識を見て、それからアメリカでは、イスラエルで本当に起こっている事に関して、情報がとても少ないのを見ました。政治的視点、経済的視点、それに霊的視点から見た、本当にイスラエルで起こっている事の情報。私は、これらを併せ持ったあなたは独特で、こういったメッセージは世界中に配信されるべきだと思いました。そして、その反応として、現在、毎週30~40万人の人々が、あなたを見ている。いろんな人があちら側で見ていると思うと、私は少々緊張しますが、しかしこれは、あなたの教えが人々に必要だった事の証だと思います。

(アミール) 私がワクワクするのは、この小さな携帯とそれに取り付けられた照明器具。それからホテルの普通のインターネット接続で、本当に多くの場所にいる人々に届ける事ができていることです。そこから私達が今日、ここにいる理由につながります。あまりにも基本的な事に聞こえるのに、どうしてだれも考えなかったのか。つまりアンディーさん、あなたが今携わっている新しい事。それは「パブリック・リーディング・オブ・スク립チャー」パブリック・リーディング（公共朗読）つまり聖書。公（おおやけ）の形で聖書を読む。なぜ、「公に聖書朗読」なのですか？

(アンディー) まず第一に、私はこれを本当に楽しみにしていました。皆さん、ご視聴いただき、ありがとうございます。まず、私が言いたいのは、これは新しい事ではありません。これは古い慣習で、私達が突然、発見したり、発見した事ではありません。

日の下には新しいものはひとつもない。（伝道者の書1章9節）

さかのぼる事、旧約聖書で、イスラエルの民はシナゴークで毎週安息日に朗読をしていました。ヨシヤ記を見ても、ヨシヤがエリコに入った後、彼は総督として深くエリコに携わりました。ただ、エリコが陥落した後、ヨシヤが初めに行ったのは、民を集めて、公（おおやけ）に御言葉を朗読したことです。また、ヨシヤは王でしたが、彼らは失われていた御言葉を発見しました。皮肉な事に、彼らはそれを神殿の中で発見しました。時々、私達は教会の中でさえ、御言葉を失っていると、私は思うのです。ですから、公に聖書を朗読する事に私達が注目した理由は、この古い慣習を再び持ち込むためです。私達が聖書の教養を分析すると、おそらく過去最低ではないかと思います。人々、とくに若い人達は、カギとなる聖書の話を知りません。神の御言葉の主な住民、彼の慣習、彼のご性質、私たちの特権は言うまでもなく。明らかに、これがキリスト教にとって真の問題です。あなたが今、行っている事をしている理由は、あなたが御言葉をよく知っているからであり、御言葉をよく知る人々が、もっと必要なのです。幼子から次に行くためには、御言葉が告げている通り、

…あなたがたは堅い食物ではなく、乳を必要とするようになっていきます。しかし、堅い食物は大人のものであって…（ヘブル5章12節から14節）

成熟している人が本当に少なく、彼らが御言葉を良く理解していないのが、その理由のひとつです。悪いニュースは、聖書の教養レベルがとても低い事、一方、良いニュースは、私も、私のパートナーのビルさんも、聖書をもっと読みたいと思わないというクリスチャンはいない事が分かった、という事です。人は聖書を読みたくないのではなく、聖書をもっと読みたいのです。問題は、現代の生活、現代の世の中で、それを行うのがとても難しいという事。だから私が思うに、問題は今日、どのようにして聖書を読むようにもって行くか、という事。そして、もし、もっと聖書を読みたいのに読んでいないとすれば、そのもって行き方が

間違っている。変える必要があるなら、どうすれば良いのか。そこで、今日のもって行き方を見ると、大きくふたつの方向があります。教会で私達は聖書を開きます。しかし、今日、多くの教会、とくに福音派の中では、おそらく牧師が御言葉を語るのは、よくて2~3分か1~2分。おそらく、ほんの数節です。

(アミール) 聖書を持っていく必要がほとんどない教会を、いくつか知っています。聖書について何も聞かないから。

(アンディー) ええ。御言葉が壁にあったり、映し出されているかも知れませんが。そして、30分とか40分、あるいは45分と、人間がそれについて語るのを聞いているのです。

(アミール) 私の友人の言葉を借りれば、「彼らは、神をミュート（消音）にしている」

(アンディー) その通り。神をミュートにしている。まさに。同じ人が、こんなふうにも言っていました。「いつも映画の予告ばかりを見ていて、一度も本編を見た事がない」だから教会の中で、人々が御言葉を本当に深く理解しないのです。教会が私達に与えている戦略は…、ところで、私達は教会には大賛成ですよ。

(アミール) 教会の代わりにこれをするのではない。

(アンディー) その通り。教会が私達に与えた作戦は、静かな時間に、自分で聖書を読む事。それから、彼らが指導しているのは、ひとりになって、比較的短い箇所を…。なぜかという、毎日、15~20分読むと一年で聖書を通読する、というプログラムがよくあって、それに従えば一年で聖書が通読できるというので、私も何度も試しました。皆さんの多くも試した事があるでしょう。しかし、2月になる頃には何章も遅れていて、気がつけば、私はどうやってその遅れを取り戻そうかと考えているのです。その日の聖句を通して、神は何を語ろうとされているのかを考えるのではなく。そして私たちは罪悪感を覚え初め、聖書を読まなくなり、あきらめてしまいます。これがある種、私たちが今いる段階です。ただし、中には私の妻もそのひとりですが、絶対に、驚くほど毎日、必ず御言葉を読み、必ず静かな時間を取る人もいます。私達が朝の4時に起きなければならない時は、妻は、朝の3時に起きるのです。私は、そのタイプではありません。妻のような人は、たくさんいるでしょうが、それは大半ではありません。ですから、やり方が上手くいっていないなら、問うべきなのは、どのやり方なら上手くいくのか？そこで、私達は古代の慣習を示されたのです。

(アミール) 上手くいっていて、そして捨てられたやり方。

(アンディー) それは、イエスご自身も、そこから学ばれたやり方です。彼は、毎週シナゴグにおられました。

(アミール) 信仰は聞くことに始まる。

(アンディー) 信仰は聞くことに始まる。まさに、その通り。そこで私達は考えました。「それなら私達は、どうすれば公の場で聖書を読むことを普及させられるのだろうか」それが、かつてのやり方でしたから。そして、それが、現在、私達がしようとしていることです。なぜなら、私達の目標は、皆が深く御言葉に関わることで、その結果として、神がどういう方であるかを知り、イエスという方を知り、私達がどういう者であるかを知って、喜びにあふれ、天国思想の人となることです。

(アミール) アンディーさん、「公に聖書の朗読」とは、つまり路上で？それとも屋上で？正確には、どうということですか？

(アンディー) 私達が“聖書の朗読”という言葉を使っているのは、聖書自身が聖書朗読について告げているからです。第1テモテ4章13節で、パウロが言っています。

私が行くまで、聖書の朗読と勧めと教えに専念しなさい。（第1テモテ4章13節）

ですから、このすべてをバランスよく行いたいのです。私達がこの言葉を使ったのは、聖書の中にあるからです。ただ、私が認識したのは、時には、まさにあなたが言ったような意味を含んでいて、路上に立つのは嫌だという人もいることです。ところで、路上でそれを行うことは、何も問題ありませんよ？それを行っている人たちに、祝福がありますように。ただ、「公に聖書の朗読」の目的は、人々が定期的と一緒に集まって、相当量の御言葉を読むことです。たとえば、もし静かなひとりの時間と比較対比させるなら、どちらかと言えば、ひとりの静かな時間は、短い聖句を毎日読み、公の聖書朗読では、長めの聖句を、時間を長めにかけて朗読します。

(アミール) 数章？

(アンディー) 数章より、もっとです。公の聖書朗読で行われているのは、最短で20分前後。大半が平均40分。時には1時間で、これを定期的に行います。つまりこれは、夕食のようで、私達は定期的に食事を取ります。私達は、友人や同僚、家族と一緒に集まって食事をするのが好きです。私達の共通の友人の言葉ですが、これは「家に帰る」ようなものです。なぜなら、兄弟姉妹と一緒に集まって、お父さんの話を聞く時、あなたは家にいます。私達が一緒に集まると、なにかが起きます。聖霊が導くのです。

(アミール) 「共同賛美」

(アンディー) 共同賛美。私達には理解できないことで…

(アミール) だから私達は、一緒に集まることを止めてはいけない。

(アンディー) そうです。一緒に集会すること。そして旧約聖書にも、社会の重要性について多く書かれています。時に西洋社会では、私達は個人的な関わりを重要視しすぎます。

(アミール) では、質問ですが、聖書について、聖書全体を朗読することについて考えているのですが、どれくらい時間がかかるものですか？500時間？600時間？ものすごく大きな書に見えますが。

(アンディー) ええ。1189章です。

(アミール) そうです。あまりにも多くの書、あまりにも多くの節と章です。正確には、どれくらいですか？

(アンディー) では、一時停止して、これを見ている皆さんに聞いてみましょう。実際に聖書を読むと、何時間かかると思いますか？

(アミール) では、皆さん、これから30秒ほどの間に、コメント欄に書いてください。聖書全部を公に朗読すると、どれくらいかかると思いますか？

(アンディー) 来ました。90時間。

(アミール) エレンさんは、90時間だと言っています。他には？シェリーさんは、50時間と言っています。

(アンディー) シェリーさんは、読むのが速いですね。

(アミール) オリビアさんは70時間。

(アンディー) 皆さん、優秀ですよ。ほとんどの人が200時間はかかると答えます。

(アミール) 私もそのひとりです。私も、200~300時間かかると思っていました。

(アンディー) 実際は、85時間~90時間の間です。朗読する聖書の訳によって変わってきます。

(アミール) でも、100時間以上もかからない？

(アンディー) 100時間以上もかかりません。100時間以下です。ですから、たとえば…、私達がどのように実践しているのかを少し話しますと、私自身は、毎週、公の聖書朗読を2セッション行っています。水曜日の昼休みに私の事務所で集まって、おそらく35~40人でしょうか。水曜日の昼休みに集まって、神の御言葉を45分間聞いています。それから日曜日、私は日曜学校の代わりに、私は長年、日曜学校で教えていて、日曜学校での教えを聖書朗読に代えました。その時は、1時間近く神のみことばを聞きます。この2つの集会で、私は神の御言葉を1時間45分間聞いていて、おそらく、週に2~3回は1人でしています。1人でしてはいけない、とは言っていないし、私は1人でするのも楽しいので、結果として、おそらく毎週少なくとも2時間は聖書を聞いています。ですから、これで90時間を割ると45週間ですから、1年間で簡単に聖書を通読することができます。

(アミール) 正直に言うと、私は自分は聖書を知っている方だと思っていますが、それが章全体の長い部分を聞いた時に、それまで私が1人で読んでいた時には見ていなかったことを発見したという経験が、何度もあります。あれは驚きです。ですから、これは一般の人だけのものではなく、牧師や教師、御言葉を学ぶ者、皆に必要なだと思います。以前は気づかなかったことが、突然入ってくるということがどれほどあるか。

(アンディー) ええ。聖書を長く広範囲で聞くと、なんどもなんども繰り返されるテーマが見えてきます。神が、それらをとて明確にしてくださるので、見逃すことは、あり得ません。それに関する面白い話があって、2~3週間前、新約聖書の学者が、私達と一緒に指導していたのです。その彼が、朗読のセッションに来ていたので、私達は信仰と働きについて、彼に少し尋ねました。彼は素晴らしい学者で、時代について、聖書の中の1世紀の文脈を見ながら、私たちがより理解できるように助けている人です。その朝、私達は第1ペテロを読みました。20分ほどです。その終わりに、彼がそれにすごく感動して、こう言ったのです。「私は学者として、人が1世紀の文脈を理解するように助けるために人生を費やしてきましたが、第1ペテロが、しかるべき形で伝えられるのを聞いたのは、これが初めてです。一度で、手紙として会衆に声を出して朗読された」これが、とても感動的なのです。

(アミール) 本来は、そう意図されているのですね？書簡のいくつかは、最後に「皆にこの手紙を読み聞かせなさい」と伝えてあります。だから彼らは、初めから終わりまで、そのままを読んでいました。おそらく当時、彼らは、あっちこっちの章を読んでいる現在の私達よりも、良く理解していたでしょう。

(アンディー) それは間違いありません。パウロの手紙の多くは、比較的短いです。ガラテヤ、エペソ、コロサイなど。それに第1ペテロも15分~20分ほどで読み終えることができ、その書の全体の意味をつかむことができます。しかし多くの場合、私達は旧約聖書のどこかから2章だけ、それとたぶん、詩篇、それからペテロの1章だけ、ということをしがちです。そうすれば第1ペテロを読み終えるのに、最低でも4~5日はかかります。そのあいだに休みを取れば、1週間半ほどかかり、

(アミール) そして、前の日にどこを読んでいたのか、忘れてしまう。

(アンディー) そうです。私達は、皆、ずっと後まで引き延ばすと、章や節を忘れやすから。

(アミール) それから、ドラマ・バイブルを他言語で制作するのに関わっておられますね？

(アンディー) ええ。現在、私達が携わっているドラマ・バイブルは、英語版は「The Word of Promise」

(アミール) 私は、これを何度も利用しましたが、本当に素晴らしいです。

(アンディー) すでに韓国語の聖書が完成しています。完全に韓国語、音楽も、効果音も。全書のオーディオ・バイブルです。日本語版がまもなく完成で、今年の11月に公開です。こちらも聖書全書間で、ドラマ仕立てです。それから現在、スペイン語版と中国語版を考えています。私達のゴールは…、

(アミール) ユーチューブ・チャンネルでもこれらの言語がある、とおっしゃっていましたね？

(アンディー) ええ。私達のゴールは、この4~5年の間に、さらに多くの原語の聖書を揃えることです。これらを制作するのに、1年から1年半かかります。かなり大がかりな制作で、それぞれのエリアにトップ俳優を揃えて、それから彼らが通して行い、そして制作中に音楽や効果音を入れるのです。これはかなりの大仕事ですが、大変効果的です。次に、オーディオ・ドラマ・バイブルがないところは、オーディオ・バイブルがありますので、そちらをお聴きいただけます。

(アミール) 皆さん、ご自分のために、他のだれかが聖書を朗読するのを利用してください。テクノロジーを使って、ドラマや通常の朗読が、小さなBluetoothスピーカーで聴けるのです。これが、本当に素晴らしいですから。私はミニストリーとして、私達もパートナーになりたいと思っています。そして世界中に大勢いる、私達の視聴者の皆さんで、毎週、「聖書朗読」を始められればと思います。私であったり、他の分野の人であったり、ゲストだったり、とにかく私達で朗読をして、あなた方の計画に沿って、やってみたいと思います。私達全員の信仰の基本は、神の御言葉だと私は考えています。もし、あなたが神の御言葉を知らなければ、あなたは決して信仰を理解することも、他の人たちに信仰を伝えることもできません。パウロは、どこへ行っても必ず、御言葉をもって、人々と語り合っていました。すべての基本は御言葉です。もし、御言葉を知らなければ、それに従って生きることも、すべての神の約束において信頼することもできません。それを知らないのですから。神が語られたことが、ここにあるのです。何かについて、神が何と言ったかを知りたいければ、神の御言葉を読めばいいのです。語るのを減らして、多く読みましょう。

(アンディー) 励ましの言葉になると思いますが、多くの方が、自分にできるかどうかを心配するようです。自分たちは聖書学者ではないし、どうすれば良いのか、と。しかし、本当にただ促進するだけで良いのです。聖霊が教えるのに任せるのです。これが、皆で集まることの素晴らしい点です。通常、私達がしているのは、少しだけ前置きとして、その日読む書の文脈を説明します。パウロはどこにいて、どういう時に彼はそれを書いたのか、とか、この話の中でイスラエルの民はどこにいて、イスラエルの民が捕囚から逃れた、など。少しばかりの文脈です。しかし、その後は、神の御言葉が語るのに任せます。実際、私達は「だから、あなたはこれに従わなければならない」とか、最後に結論づけることもしません。なぜなら、神は聖霊を通して部屋の中のひとりひとりに、違うことを語られていますから。私達は、それを台無しにするのではなく、それを建て上げたいのです。

(アミール) 繰り返しますが、非常に明確に強調しておきます。私たちは、教会を置き換えようとしているわけではありません。これは、「教会に行かず、家で聖書を読みましょう」というものではありません。違います。教会には行かなければなりません。牧師が素晴らしいメッセージをされるかも知れません。ただ、教会に座って説教を聞くことが、あなた個人の神の御言葉を聞く必要に置き換えられるという考えはいけません。それによって文脈や、その指導の全体をしっかりと理解することができるのです。ですから、教会をこれに置き換えるのではなく、あなたのクリスチャン人生に、重要な材料として加えてください。それに他なりません。

(アンディー) 霊的構想の側面のために。私達は、もっと成熟する必要があります。そして、私たちが神の御言葉を理解しない限り、成熟はあり得ません。私達は、神の御言葉を通して語られた現実と真理を理解しなければなりません。それが世界中で起こっているすべてのことを説明しているのです。私たちはどうあるべきで、どのように行動し、対応するべきか。私達は、クリスチャンとして、もっと堂々と証をしなければなりません。私達は、もっと大胆にならなければ。しかしそれは、御言葉を通して私達がだれであるかを知ることから来る内なる強さであって、キリストにおいて、私たちはどういう者なのかを知ってこそです。それについて、私たちは今日、話していましたが、パウロは、ストア派やエピクロス派にアレオパゴスで話をしました。(使徒の働き17章) それは、神の御霊が彼と共にいて語ってくださることを、彼が理解していたからです。私達も、その同じ強さを持たなければなりません。

(アミール) ここでパウロと一緒にいた同じ神が、また、コリントでも次のようにも言われました。

この町には、わたしの民がたくさんいる。(使徒18章10節)

明日、私達はコリントを見学します。

ところで、皆さんにお勧めしますが、2日ほどの内に、「バイブルランド・アンベールド」のギリシャでの教えを発表します。アテネ、コリントとテサロニケです。ぜひ、オンラインでご覧になるか、DVDをご購入、またはデジタル版をダウンロードしてください。それから、つい先ほど、ユーチューブとフェイスブックに、2週間前のカナダ・カンファレンスでの私のメッセージを投稿しています。「The Day Approaching / かの日が近づいている」とても励まされるメッセージなので、ぜひオンラインでご覧になって、また、他の人たちに転送して、祝福を受けてください。それからもうひとつ、お伝えしたいのは、ここで私達が行っているこのツアーを見ていて、来年は世界中の多くの場所の人たちとここを訪れて、「使徒の働きツアー」をしたいと願っています。

(アンディー) 本当に、エキサイティングです。

(アミール) それからまた、非常に重要なお知らせです。2020年11月に、私達は預言カンファレンスを、エルサレムで行います。「Awaiting His Return 主の来られるのを待ち望む」カンファレンスは感謝祭の日ですが、これはイスラエルツアーの一部として行い、ツアーは、私を含むアメリカや他の場所からのイスラエル人教師と、地元メシアニックの賛美チームで、本当に素晴らしい内容です。どうぞお見逃しなく。詳細は、インターネットでご覧ください。アンディーさん、最後に何かありますか？本当にワクワクすることに携わっておられますが、でも、それだけではありませんね？あなたが情熱をかけていることのひとは？

(アンディー) 働きの神学です。

(アミール) それについて、1文で言っていただけますか？働きの神学とは何でしょう？

(アンディー) 働きの神学について、1文ですか？働きの神学とは、簡単に言えば、「神は仕事をどのように意図されたか？また、私達はどのように行うべきか？」私は、世界中の多くの人がそうだと思いますが、クリスチャンとして明確な理解もなく仕事に行きます。なぜ、彼らは働いているのか。なぜ、神は彼らのしていることを気にされるのか。彼らは、どのように行うべきなのか、など。そして、その結果、仕事場で非クリスチャンと何ら変わらないクリスチャンが、非常に多くいます。しかし、行うべき大きな仕事があるのです。ひとつだけ解説させていただくと、多くの人々が創世記2章15節でアダムが創られ、神がエデンの園に彼を置いて、園の手入れをし、神の働きをさせるのを見ています。

神である主は人を取り、エデンの園に置き、そこを耕させ、またそこを守らせた。（創世記2章15節）

そこでまず、私達が人間として与えられているのは、神の創造物の世話をすることです。これは創造の権限に戻って、創世記1章27節から28節。

神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。（創世記1章27節から28節）

しかし、私が興味をそそられた文章は、創世記2章5節です。

地には、まだ一本の野の灌木もなく、まだ一本の野の草も芽を出していなかった。それは、神である主が地上に雨を降らせず、土地を耕す人もいなかったからである。（創世記2章5節）

創世記2章5節で、神の創造が完成したことが分かりますが、しかし、全く生産性がないことが分かります。何も起こっていないのです。その理由は、ふたつあげられています。1番目は、水がなかったこと。2番目は、そこで働く人がいなかったこと。そして2章6節と7節で、神が、この問題を解決されました。2章6節で、神は水を創り、2章7節で、神はちりからアダムを創りました。

ただ、水が地から湧き出て、土地の全面を潤していた。（創世記2章6節）

神である主は土地のちりで人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。（創世記2章7節）

ただ、私が面白いと思ったのは、私達が周りの創造物を見渡すと、ここ、パルテノンですら、私達が、この、ますます複雑になる世界を見た時、さらに何十億人という人が住み、常に高い水準で生活していますが、それは、人間と神との協力関係の中で行われたのです。神が、私達に与えてくださった創造性、神が私達に与えてくださった賜物、生産物や奉仕をもって、ほかの人がよりよい暮らしができるように助けたいという思い。ですから、ある意味、神がすでに私達に与えてくださったものを、私達が管理しているだけでなく、私達は、実際には神と共に創造していて、創世記の完璧な園から、黙示録21章、22章の完璧な都へと移行しているのです。ですから私は、人々が仕事に行く時に、もっと考えて欲しいのです。「ここは、私が神と共にこの環境の中で共同生産をするために、神が私を置かれた場所だ。人々に義をもたらし、正義をもたらし、生産性をもって、すばらしいものを創造するために」そして、そんなふうにと考えると、仕事場が変わると思うのです。

（アミール）つまり、働き方、行い方によって、キリストを反映させるということですね？そして、仕事場であなたを見る人々が、主を見るようにしなければならない。

（アンディー）ええ。隣人を愛さなければなりません。なぜなら、産物や奉仕を提供して実際に人を助けますが、しかしまた、人生をしっかりと生きるということ、第1ペテロ3章15節を実践して見せ、提供するので。

…あなたがたのうちにある希望について説明を求める人には、だれにでもいつでも弁明できる用意をしておきなさい。（第1ペテロ3章15節）

人にとっては、とても魅力的なのです。なぜなら、仕事場は大変な環境ですから。不調や困難を乗り越え、人々を管理し、人にもっと多くの愛を伝え、義や正義のことをよく考えるクリスチャンを見ると、人は惹き

つけられるのです。だから、それをすることによって、仕事場で信仰を伝える機会が実にたくさんあります。

(アミール) さて、ニュースや中東での出来事を除いて、今日のこのアップデート配信から2つのことを取り出すと、まず第一に、聖書を読むことの重要性。おそらく、人々が公の場で、むかし行っていたやり方に戻って、公に朗読される広範囲の聖書を開き、神の御言葉に浸ること。第二に、あなたの仕事場でキリストを代表すること。あなたのすること、そのやり方、そして、あなたがひとりひとりに関わるそのやり方を通して。また、聖書は私達に、キリストの使節になれと命じています。人々を神と和解させるために。それから私達は、世の光になるために召されています。聖書には、彼らが私達を見た時、天におられる私達の御父をあがめ、栄光を帰す、とあります。人々があなたと、あなたの行いを見た時に、それが本当に起こっていますか？こういった事を、私達は考えなければなりません。

では、そろそろ終わりにしたいと思います。もう42分経っていますから。アンディーさん、最後をお祈りで締めただけですか？その後、私がヘブル語でアロンの祝福を祈ります。

(アンディー) もちろん、喜んで。では、祈りましょう。

天のお父様。このテクノロジーの奇蹟をもって、私達が共に集まれることに感謝します。多くの方が、定期的にアミールさんの話が聞けることを感謝します。世界も、イスラエルも大変ですが、主よ。どうか彼に恵みを与え、彼をお守りください。主よ。これからも彼が何を説き、何を教えるべきか、彼に明確に語ってください。彼がもっと多くの人々に届けることができるように、さらに多くの道を開いてください。

視聴しているすべての人を感謝します。働き人である、私達全員のために祈ります。明日、私達が御言葉の朗読について違う考えをするように。情熱をもってそれを行い、共に集まり、神の御言葉を聞きながら、共に働く時間を楽しむことができますように。御父に耳を傾けながら、私達はおいしい物を食べるように、聖書の食物を頂きます。お父様。その結果として、私達がもっと心満たされ、あなたのこと、あなたが私達の人生でしようとしてされていること、そして現実と真理を、もっとよく知ることができますように。世の中は嘘と事実の湾曲、にせの哲学で満ちていますから。私達は、これらのことに立ち向かうために、神が必要です。どうか、お守りください。これを見ている人の中には、さまざまな場所に住む人たちがいて、クリスチャンにとって、非常に危険な場所もあります。どうか、彼らをお守りください。何よりも、あなたのされること、私達の行い、すべてを通して、あなたが栄光を受けられますように。これらのことを、大いなるイエスの御名によって祈ります。

アーメン。

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)**

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。
(民数記6章24節から26節/英語)**

あらゆる理解を超える平安、平和の君、平和の主だけが与えることのできる平安を、今も、とこしえに、ここでも、どこでも与えられますように。
主イエスの御名によって祈ります。

アーメン。

アーメン！

この国のために祈ることをお忘れなく。ギリシャは、イエスが必要です。アテネは、イエスが必要です。非常に多くのことがここで起こりました。パウロは、ここで時を過ごしました。この、この丘から福音が声高に、明確に伝えられました。しかし、非常に多くの人たちが、いまだここでは闇の中にいます。ですから、福音がもっとももっとも影響を与えるように、祈り願ってください。それから、人々がパウロを非難したように、福音が、この場所を騒がせるように。

(アンディー) 今朝、その話をしました。素晴らしいですね。世の中を騒がせた。

(アミール) 皆さん、ありがとうございます。God bless you!

ギリシャのアテネよりシャローム！

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.06.21 (Fri)